

第 3 8 期

報 告 書

2025 年 4 月 1 日から
2026 年 3 月 31 日まで

事 業 報 告

計 算 書 類

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

個別注記表

計算書類の附属明細書



東京都中央区日本橋本町三丁目 1 番 11 号

繊維会館 2 階

株 式 会 社 カ ミ ネ ッ ト

第 38 期 事業報告

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度における我が国経済は、米国の通商政策の影響に加えて、コメなどの食料品を中心とした物価の上昇により消費マインドに節約感が出たものの、賃上げ率が2年連続で5%を上回ったほか、雇用の拡大、株価や不動産などの資産価格の上昇などによって緩やかに回復いたしました。

しかしながら、紙パルプ業界に目を向けますと、紙は情報収集手段の多様化、デジタル化などの構造的な要因をはじめとして、需要家のコスト削減意識も依然として高く、サイズダウン、グレードダウン、軽量化が図られて減少し、長期にわたり前年割れの状況が続いております。また、板紙においても、包装形態を変更して省包装・簡易包装化、軽量化を進めており、3年連続で前年を下回ることとなりました。その結果、国内出荷に輸入紙を加えて調整した2025年の紙・板紙の内需実績（見込）は、前年比2.6%減の20,538千トン（流通在庫増減調整後）となりました。

当社は、継続的に安定した標準EDIサービスの提供をはじめ、昨年度より運用を開始した段ボール原紙の配送情報ポータルシステム（通称 DIPs）の利用拡大など、利用各社の業務課題の解決に貢献できるよう取り組んでまいりました。

当期の売上高は、紙需要の減少や一部ユーザーによる運用方法の変更などにより既存サービスが減少しましたが、DIPsの利用拡大により前期に比べ17,088千円増加し、314,909千円（前期比105.7%）となりました。

経常利益は、売上高は増加したものの、DIPsに関わる運用費ほか売上原価が利益に先行する形で大幅に増加したため、前期に比べ11,024千円減少し、9,507千円（前期比46.3%）となりました。

この結果、最終的な当期純利益は、前期に比べ8,511千円減少し、5,447千円（前期比39.0%）となりました。

(2) システム別事業の状況

当期の営業状況をシステム別にみますと次のとおりであります。

システム別 事業	第 37 期（前期 2024 年度）		第 38 期（当期 2025 年度）		前年比 （%）
	売上高（千円）	構成比（%）	売上高（千円）	構成比（%）	
流通 VAN	17,223	5.8	16,540	5.2	96.0
P-EDI	222,917	74.8	214,805	68.2	96.4
コード管理	10,651	3.6	9,763	3.1	91.7
電帳データ	16,512	5.5	15,166	4.8	91.8
DIPs	28,802	9.7	56,903	18.1	197.6
その他	1,716	0.6	1,732	0.6	100.9
合計	297,821	100.0	314,909	100.0	105.7

1) 流通 VAN（代理店・卸商・印刷会社間のデータ交換システム）

ファイル交換のデータ量は前期比 96.4%、売上高は前期比 96.0%と減少となりました。

2) P-EDI（メーカー・代理店・物流業者間のデータ交換システム）

イ．リアル系の在庫照会・在庫手配などの件数は前期と比べ 89.7%と減少、売上高も 94.8%と減少となりました。

ロ．ファイル交換系のデータ量は前期比 95.5%、売上高は前期比 97.3%と減少。

P-EDI 全体での売上高は前期比 96.4%となりました。

3) コード管理（業界統一コードの管理・普及・紙パEDI 規約の制定）

コード管理の売上高は前期比 91.7%となりました。

4) 電帳対応データ保存サービス

当期は新規の利用会社がなく、売上高は前期比 91.8%となりました。

5) DIPs（段ボール原紙の配送情報ポータルシステム）

製紙会社、段ボール会社ともに利用会社が増加したことから売上高は前期比 197.6%となりました。

（参考）

P-EDI のリアル系（在庫照会・在庫手配）の件数は一日当たり約 19,495 件に相当し、P-EDI・流通 VAN のファイル交換系については伝票件数で月間約 2,306 千件に相当します。

(3) ソフト開発の状況

当期のソフト開発総額は、2,658 千円で営業活動に関わるものは次の通りであります。

<u>DIPs（配送情報ポータルシステム）1,300 千円</u>	
計	1,300 千円

(4) 資金調達の状況

当期において資金調達は行っておりません。

(5) 会社が対処すべき課題への取組み

「紙パルプ業界に安全で信頼ある標準 EDI を提供するはもとより、業界各社の IT 化の推進に寄与する」を基本方針として、第 8 次中期経営計画（2025 年度～2027 年度）を策定し、初年度の 2025 年度は下記の 6 点を課題として掲げ取組みをいたしました。

1) 提供サービスの利用拡大

2) 配送情報ポータルシステム（DIPs）稼働と導入支援

3) 電帳対応データ保存サービス

4) 加入会社システム改修案件のサポート

5) 新サービスの検討

6) 社内システム対応・環境対応

デジタル化など需要構造の変化とともに紙の需要は減少しており、10 年前と比較すると当社の既存サービスの売上高も 20～30%減と大きな影響を受けております。こうした状況を踏まえて、FAX サービスなどの非 EDI サービスや法改正に伴う電帳対応データ保存サービスなどの導入に取り組んでまいりました。

今期はこれらのサービスを更にブラッシュアップさせるべく OCR 化やデータの二次利用に力を入れて取り組みました。

また、2024 年 8 月より運用を開始した DIPs は、2026 年 3 月末現在で製紙会社 7 社 23 工場、段ボール会社 6 社 22 工場まで利用が拡大しており、新たな中核事業として成長しています。

2026 年 3 月末現在の加入会社数は、昨年度より 6 社増加し 229 社となりました。

AI を活用した技術的な進歩は目覚ましいものがあり、様々な分野で取り入れられ利用されています。当社といたしましても、これらの技術を取り入れた新たなサービスを開発提供し、皆様のお役に立てるようこれからも努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(6) 営業成績及び財産の状況の推移

区分	第 35 期 (2022 年度)	第 36 期 (2023 年度)	第 37 期 (2024 年度)	第 38 期 (2025 年度)
売 上 高	円 268,656,043	円 264,663,275	円 297,821,100	円 314,908,895
経 常 利 益	円 53,881,424	円 39,496,457	円 20,531,187	円 9,506,940
当 期 純 利 益	円 37,753,524	円 26,590,057	円 13,957,387	円 5,446,740
1 株 当 た り の 当 期 純 利 益	円 銭 14,690.08	円 銭 10,346.33	円 銭 5,430.89	円 銭 2,119.35
総 資 産	円 533,781,441	円 553,403,438	円 557,991,091	円 568,509,094
純 資 産	円 459,048,818	円 479,213,875	円 486,746,262	円 485,768,002
期末発行済株式	株 2,570	株 2,570	株 2,570	株 2,570
期末加入会社	社 221	社 218	社 223	社 229

注) 1 株当たりの当期純利益の計算は期中平均株式数で行っております。

(7) 主要な事業内容

- ・紙パルプ業界の企業間における情報ネットワークを利用した紙及び関連商品の商流及び物流のデータ交換サービス
- ・紙パルプ業界のコード管理を中核とする紙パ EDI 規約の制定・維持管理・普及

(8) 主要な営業所 (2026 年 3 月 31 日現在)

本社 東京都中央区日本橋本町三丁目 1 番 11 号繊維会館 2 階

(9) 従業員の状況 (2026 年 3 月 31 日現在)

従業員数	前期末増減
7 名	増減なし

2. 会社の株式に関する事項

・発行可能株式総数	3,870 株
・発行済株式の総数	2,570 株
・株主数	27 名

(2026 年 3 月 31 日現在)

	株主名	持株数	持株比率
1	日本洋紙板紙卸商業組合	370	14.4%
2	新生紙パルプ商事株式会社	300	11.7%
3	国際紙パルプ商事株式会社	280	10.9%
4	日本製紙株式会社	270	10.5%
5	日本紙通商株式会社	200	7.8%
6	北越コーポレーション株式会社	180	7.0%
7	日本紙パルプ商事株式会社	110	4.3%
8	北越紙販売株式会社	100	3.9%
9	三菱王子紙販売株式会社	100	3.9%
10	王子製紙株式会社	90	3.5%
11	大王製紙株式会社	90	3.5%
12	中越パルプ工業株式会社	90	3.5%
13	特種東海製紙株式会社	90	3.5%
14	三菱製紙株式会社	90	3.5%
15	レンゴー株式会社	90	3.5%
16	株式会社アクアス	10	0.4%
17	株式会社木津屋本店	10	0.4%
18	株式会社光陽社	10	0.4%
19	児島洋紙株式会社	10	0.4%
20	株式会社シオザワ	10	0.4%
21	昭和紙商事株式会社	10	0.4%
22	大丸株式会社	10	0.4%
23	株式会社竹尾	10	0.4%
24	株式会社ピーオーネット	10	0.4%
25	株式会社深山	10	0.4%
26	株式会社文昌堂	10	0.4%
27	平和紙業株式会社	10	0.4%
	合 計	2,570	100.0%

注) リストは持株順及び五十音順に記載されています。

3. 会社役員に関する事項

(2026年3月31日現在)

役 職	兼務する他の会社名	氏 名
代表取締役社長	日本紙パルプ商事株式会社 代表取締役社長 社長執行役員	渡 辺 昭 彦
常 務 取 締 役		飯 塚 聡
取 締 役		野 崎 義 和
取 締 役	国際紙パルプ商事株式会社 取締役会長	栗 原 正
取 締 役	平和紙業株式会社 代表取締役社長	清 家 義 雄
取 締 役	日本製紙株式会社 専務執行役員	島 田 和 人
監 査 役	新生紙パルプ商事株式会社 代表取締役社長	三 瓶 悦 男

計 算 書 類

貸 借 対 照 表

(2026 年 3 月 31 日現在)

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	368,883,954	流動負債	43,795,592
現金	116,916	買掛金	20,916,192
預金	335,703,525	前受金	653,400
売掛金	30,574,666	未払費用	1,241,000
未収入金	7,700	未払法人税等	1,546,400
前払費用	2,481,147	未払消費税等	13,048,600
		賞与引当金	6,390,000
固定資産	199,625,140		
有形固定資産	5,238,057	固定負債	38,945,500
器具及び備品	5,130,390	退職給付引当金	38,945,500
一括償却資産	107,667		
無形固定資産	175,969,060		
ソフトウェア	175,969,060	負債合計	82,741,092
投資その他の資産	18,418,023		
差入保証金	11,117,106	純資産の部	
保険積立金	7,300,917	株主資本	485,768,002
		資本金	133,000,000
		利益剰余金	352,768,002
		利益準備金	25,855,000
		繰越利益剰余金	326,913,002
		純資産合計	485,768,002
資産合計	568,509,094	負債・純資産合計	568,509,094

損 益 計 算 書

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

単位：円

科 目	金 額
売上高	314,908,895
売上原価	197,023,241
売上総利益	117,885,654
販売費及び一般管理費	108,378,171
営業利益	9,507,483
営業外収益	212
営業外費用	755
経常利益	9,506,940
税引前当期純利益	9,506,940
法人税、住民税及び事業税	4,060,200
当期純利益	5,446,740

株主資本等変動計算書

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

単位：円

	株 主 資 本					純資産 合 計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本 合 計	
		利 益 準備金	その他利益 剰 余 金	利益剰余金 合 計		
			繰越利益 剰 余 金			
当期首残高	133,000,000	25,212,500	328,533,762	353,746,262	486,746,262	486,746,262
当期変動額						
剰 余 金 の 配 当		642,500	△7,067,500	△6,425,000	△6,425,000	△6,425,000
当期純利益			5,446,740	5,446,740	5,446,740	5,446,740
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)						
当期変動額 合 計		642,500	△1,620,760	△978,260	△978,260	△978,260
当期末残高	133,000,000	25,855,000	326,913,002	352,768,002	485,768,002	485,768,002

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法
	但しリースハード資産については定額法
無形固定資産	
ソフトウェア	社内における見込利用可能期間に基づく定額法
リースソフト資産	リース期間を耐用年数とし残存価額を零とする定額法

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職金支出に備え、内規による期末要支給額を計上しております。
退職給付引当金	当社採用の従業員の会社都合による期末要支給額を計上しております。
賞与引当金	当社採用の従業員及び出向社員の来年度上期支給見込額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理方法

税抜き方式によっております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 17,255,831 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 事業年度の末日における発行済株式の種類及び数 普通株式 2,570 株
- (2) 事業年度の末日における自己株式の種類及び数 該当事項なし
- (3) 配当に関する事項

イ. 配当金支払額

決 議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
2025年6月13日 定時株主総会	普通株式	6,425,000 円	2,500 円	2025年 3月31日	2025年 6月16日

ロ. 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当効力発生日が翌事業年度となるもの
上記事項については、次のとおり決議を予定しております。

決議予定	株式の 種 類	配当の 原 資	配当金の 総 額	1 株当たり 配 当 額	基準日	効 力 発生日
2026 年 6 月 12 日 定時株主総会	普通 株式	利 益 剰余金	6, 425, 000 円	2, 500 円	2026 年 3 月 31 日	2026 年 6 月 15 日

4. 1株当たりの情報に関する注記

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 1株当たりの当期純利益 | 2,119 円 35 銭 |
| (2) 1株当たりの純資産 | 189,014 円 79 銭 |

計算書類の附属明細書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

単位：円

区 分	資産の種類	期首残高	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末残高	償却 累計額
有 形 固 定 資 産	器具及び備品	4,059,411	3,419,000	2	2,348,019	5,130,390	17,255,831
	一括償却資産	55,000	161,500	0	108,833	107,667	
無 形 固 定 資 産	ソフトウェア	239,697,726	2,658,000	0	66,386,666	175,969,060	
	ソフトウェア仮勘定	435,000	0	435,000	0	0	

注) 当期償却額のうち無形固定資産のソフトウェアにつきましては、主に 2023 年に更改したリアルシステムならびに 2024 年 8 月に稼働しました配送情報ポータルシステム（DIPs）に関わるものであります。

2. 引当金の明細

単位：円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	6,294,000	6,390,000	6,294,000	0	6,390,000
退職給付引当金	36,530,200	2,415,300	0	0	38,945,500

3. 販売費及び一般管理費の明細

単位：円

項 目	金 額	項 目	金 額
役 員 報 酬	19,200,000	消 耗 品 費	470,842
給 与	32,713,359	リ ー ス 料	256,800
賞 与	5,314,000	コンピュータ手数料	1,885,797
賞与引当金繰入	6,390,000	支 払 手 数 料	2,512,000
福 利 厚 生 費	8,175,939	減 価 償 却 費	1,433,997
通 勤 定 期 代	1,477,075	調 査 研 究 費	1,997,000
退 職 給 付 費 用	2,415,300	ソフトウェア償却費	1,244,800
退 職 金	100,000	会 費	132,664
地 代 家 賃	16,260,300	租 税 公 課	1,801,300
交 通 費	260,893	広 告 宣 伝 費	243,171
交 際 費	181,114	図 書 費	154,158
会 議 費	550,539	雑 費	634,686
通 信 費	1,130,675	保 険 料	1,001,681
水 道 光 熱 費	440,081		
販売費及び一般管理費合計		108,378,171	